

一 般 質 問 要 綱

平成 25 年第 5 回 6 月定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	7	渡 部 信 夫	1 教育行政について	(1) 就学援助制度について ア 保護者の一時負担が発生しない制度運用ができませんか。 イ 定額給付において、迅速な給付ができませんか。 ウ 保護者に配慮した給付申請ができませんか。 (2) 学校給食について 完全米飯給食の実現に向けた考えを伺います。 (3) 修学旅行について 学校間で差異が見受けられる旅費、方面について話し合いはなされましたか。その結果、今年度はどのような内容になりましたか。 (4) 卒業式、入学式について ア 卒業式での式歌について伺います。 イ 呼名について伺います。 ウ 式の進行について伺います。
			2 空き家対策について	(1) 倒壊家屋、倒壊の危険がある空き家の実態について 豪雪で倒壊した空き家の実態、また倒壊の危険がある空き家の実態を把握していますか。 (2) 空き家の除却を目的とした補助制度について ア 空き家の除却に対する国の補助制度はどのようなものですか。 イ 市の予算措置の考えを伺います。 (3) 空き家の維持管理に対する条例化について 小田付地区の倒壊蔵の除却が有志で実施された際、報道において市が維持管理に対する条例化に触れましたが、どのような内容ですか。
			3 町外コミュニティ、いわゆる仮の町形成支援について	(1) 裏付けとなる国、県の事業について ア 事業の概要を伺います。 イ 受け入れ自治体に対する対象事業の内容を伺います。 (2) 綾金運動公園予定地への町外コミュニティ整備促進について ア 全員協議会後の経過を伺います。 イ 魅力のある町外コミュニティとして

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				の整備計画策定について (ア) 整備計画の策定について (イ) 地名について (ウ) 雪対策について (エ) 関連基盤整備について (オ) 雇用対策について (カ) 1－4 号線道路改良について ウ 今後の進め方を伺います。
2	14	遠 藤 金 美	1 花でおもてなし喜多方について	喜多方の新名所づくりについて伺いたい。
			2 野生鳥獣害対策について	昨年度やこれまでの野生鳥獣の保護管理や対策の変更、追加内容について伺いたい。
			3 道路の改良、整備及び管理について	(1) 主要国道、県道の改良、整備について伺いたい。 (2) 不法投棄防止対策について伺いたい。
3	4	後 藤 誠 司	1 人口減少対策について	平成 18 年の市町村合併時、55,500 人であった人口が、現在では 51,000 人を割り込む状況であります。しかも少子高齢化が進み、65 歳以上の高齢人口が 30%を超えております。人口の問題は、産業や教育、医療、介護、税金等々全ての面の基礎となるものであり、その減少はゆゆしき問題であります。この人口減少に対しまして、市の対応を伺います。 (1) 今後の人口の推移をどのようにお考えですか伺います。 (2) 市としての人口減少対策は、どのようなものですか伺います。 (3) 子育て世代にとりましては、保育所、幼稚園の問題が大切であります。保育所の待機児童数はいかがか伺います。 (4) 人口増加対策としては、4 月の全員協議会で説明を受けた、綾金運動公園予定地を利活用した東日本大震災及び福島原子力発電所事故の被災を受けた避難自治体の町外コミュニティ（仮の町）構想は、大変有効と考えますが、見通しはいかがか伺います。
			2 25 年産米対応について	(1) 生産調整の地域間調整の数量不足について 地域間調整が、被災地の一部作付再開等により不足する結果となり、「備蓄米」や「加工用米」等で再調整となったが、次の点を伺います。 ア 調整数量の見込みが甘かったのではありませんか。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				イ 再調整の結果はいかがでしたか。 ウ 「備蓄米」や「加工用米」が増えることで影響はありませんか。「加工用米」の産地資金 20,000 円／10 a は、県の予算額を超えた場合、減額されるのではないのでしょうか。 エ 放射性物質の低減を考えると、次年度以降は、より以上に数量不足が懸念されるのではないかと伺います。 オ 生産調整の達成率はどうかと伺います。 (2) 放射性物質吸収抑制対策でのカリウム助成について、今年も米の放射性セシウムの吸収抑制対策として追肥の塩化カリ等の 1／2 助成を予定していたが、会津いいで農協等が県からの直接補助金交付で行うこととなったが、基肥のケイカリン等の助成は考えないのかどうか伺います。
4	6	江 花 圭 司	1 なぜ、塩川地区の人口だけが aumentando ののか	(1) 人口が増えているのは、どこのエリアか伺う。 (2) どの世代、男女、どんな職業の人口増加か伺う。 (3) 人口が増えている理由を伺う。 (4) その長所を P R するとした場合のキャッチフレーズを伺う。 (5) さらに暮らしやすく人口増加につなげる方針を伺う。
			2 医療費の増大と国保税の納付率低下における対策について	(1) 月に 15 回以上、病院に通う人への訪問指導と数値的成果を伺う。 (2) 薬代の負担軽減通知書における効果の推移と数値的成果を伺う。 (3) 生活習慣の改善が必要とされる方への保健指導内容と数値的成果を伺う。 (4) その他、喜多方独自の対策と成果を伺う。 (5) 財政破綻の危機感から歳出の見直しは、本市でも必然で保険給付費の適正化を今後どのように進めていくか伺う。
			3 交流滞在連携の窓口について	本市は、室町より市建てのまちとして栄え全国より人が交流し文化や風習、教育などがこの地に定着した。また、芸術家が長期逗留し様々な作品を残し、多くの芸術作品とそれを支えてきたパトロンの気質が継承され、次世代の担い手を育成している。近年では喜多方発 21 世紀シアター、会津漆の芸術祭などによって劇団、俳優、アーティストが年間を

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				通して本市に滞在し演劇や創作活動を行っている。 そこで、アーティスト・イン・レジデンス（A I R）の窓口の必要性を伺う。
			4 喜多方市公式ホームページについて	(1) お客様にとっての使いやすさ、ユーザビリティの向上に取り組んでいるか伺う。 (2) その進捗と今後の方針を伺う。
5	1 1	長 澤 勝 幸	1 旧喜多方商業高等学校跡地の利活用について	(1) 利活用検討委員会の動向について (2) 飯豊会館の活用について
			2 歴史的財産の活用と展開について	(1) 天然記念物「塩坪化石層」について (2) 市内の歴史的散策について
			3 新庁舎建設入札の問題について	(1) 入札不調の分析について (2) 今後の課題について
6	5	渡 部 一 樹	1 中期財政計画から見える今後の課題について	(1) 公共施設の老朽化による改修経費の増加に対して、どのように対応するのか伺いたい。 (2) 職員退職者が平成 26 年度以降に相当数見込まれることで多額の退職手当を要するが、その額の見込みと財源について伺いたい。 (3) 平成 28 年度からの普通交付税等の段階的縮減で、新市による一本算定となる平成 33 年度には一般財源が約 25 億円の減額となる見込みである。これに対応する具体的な歳出抑制策について伺いたい。 (4) 緊急雇用創出基金事業は平成 26 年度を最後に廃止の方針が示されているが、市の対応について伺いたい。 (5) 減債基金の活用について見解を伺いたい。
			2 蔵を活かしたまちづくりについて	蔵を活かしたまちづくりのために市が担うべき役割について伺いたい。
7	3	坂 内 鉄 次	1 斎場（火葬場）建設、墓地公園及び周辺の整備について	(1) 火葬場建設の計画と行方について (2) 墓地公園の現状と今後について (3) 周辺の整備について
			2 清掃行政について	(1) 小型家電リサイクル法に対する本市の対応方策、課題及び今後の進め方について (2) コンポストによる生ゴミ処理について (3) 清掃車作業の安全基準は守られているか。 (4) 浄化槽の維持管理体制の実態と問題について
8	2 0	齋 藤 勘 一 郎	1 道路行政について	(1) 地域課題検討会について (2) 主要地方道喜多方・西会津線の環境セン

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				ター山都工場入口より慶徳峠頂上部までの改良整備について
			2 施設整備について	急破修繕、大規模修繕の区分け、基準について
			3 林道の昇格について	林道飯豊・檜枝岐線の国道、県道昇格運動について
9	1 2	五十嵐三重子	1 給食費について	(1) 私会計、公会計の未納はあるか。 (2) 合併から 7 年。給食費は統一すべきと思うがいかがか。 また、統一できない理由とは何か。
			2 生活保護について	生活保護法改正案、生活困窮者自立支援法案が閣議決定された事について、市の考え方、今後の進め方を伺う。
			3 敬老経費について	直営と委託について、統一すべきと思うがいかがか。
			4 カーボン・オフセットについて	(1) J－V E R 認証年月日ごとの発行量について (2) 認証後の販売先、販売数量及び販売金額について (3) 今後の進め方について
1 0	1 0	田 部 輝 雄	1 雇用創出への取り組みについて	(1) アサヒパワー株式会社の事業開始に向けた具体的なスケジュールはどうなっているか。 (2) リサイクル業務による障がい者就労機会創出事業について (3) 緊急雇用創出基金事業が平成 26 年度まで見込まれているが、それ以降、臨時職員の対応策は検討されているか。
			2 子育て支援及び学校教育について	(1) 幼保一体化に向けた庁内検討委員会の進捗状況について伺う。 (2) 小学校における複式学級の現状について伺う。 (3) 市内の幼稚園及び小学校における統合問題について、市はどのような検討をされているか伺う。
			3 野球場の管理運営について	(1) ひばりが丘野球場の管理運営について ア 駐車場の確保について イ トイレの整備について（男女別に） ウ 周辺の環境整備について (2) 大森球場の管理運営について ア 野球以外の使用について イ 防球ネットの必要性について ウ 周辺の環境整備について エ 給水施設の設置について (3) 野球場全体の管理運営について

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				ア キャンセル料の徴収について イ 予約受付の公平性について
1 1	8	富 田 幸 雄	1 小児医療について	(1) 最近 5 ヶ年における本市の小児科医 院・病院の動きについて (2) これからの本市の小児科について
1 2	1 3	小 林 時 夫	1 通学路の安全対策 について	(1) 通学路の現状について ア 通学路の危険箇所改善状況は イ 通学路の総点検状況は (2) 通学路の安全対策について ア 歩道の設置と拡幅について イ 通学路安全対策アドバイザーについ て
			2 環境対策について	(1) 公共施設の L E D 化について ア 公共施設において、L E D 化の現状は イ 街路灯の L E D 化について (2) 小水力発電について ア 現在の進捗状況は イ 今後の進め方は (3) 太陽光発電について ア 現在の進捗状況は イ 今後の進め方は
1 3	1	矢 吹 哲 哉	1 国保税はこれ以上 値上げすべきではな い。なぜ値上げする のか、市長の見解を 問う	(1) 国民健康保険制度は、被用者保険に未加 入者全員が加入する医療保険として国が 社会保障制度の一環として設立したもの である。したがって、税の負担を増やすの ではなく、今やるべき事は、国、県、市の 公的負担を増やす事である。 ア 市長はこの考えについて、どういう見 解を持っているか伺う。 又、市民の負担の現状をどう考えてい るのか、見解を伺う。 イ 国保会計は赤字で大変な状況と言 うが、その要因は分析されているか。歳入、 歳出両面について伺う。 又、その改善策は、25 年度において 具体的に何をするのか伺う。
			2 放射線量の現状と 対策について	(1) 原発事故から 2 年 2 ヶ月以上経った現 在の本市の放射能汚染状況（宅地、耕地、 山林、河川）をどのように判断しているの か。 又、線量低減化のための線量調査及び具 体的対策はどうするのか伺う。 (2) 事故直後と現在の線量の推移は、それぞ れどのようになっているか伺う。 (3) 線量の推移や現在の状況から放射性物

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				質は、滞留しているのか、あるいは移動しているのか伺う。 (4) 市は詳細な線量調査と線量低減化対策の考えはあるのか。25 年度に検討している事は何か伺う。
			3 通学路の安全対策について	(1) 昨年度の三省庁連名（文部科学省、国土交通省、警察庁）による通学路安全点検と安全対策の本市の結果を市長はどのように受け止めているのか伺う。 (2) 対策未定箇所対策は、現在どのようになっているのか。いつまでに対策を立てるのか。又、予算は別枠で取って緊急に対策をとるのか伺う。 (3) 冬期間の通学路の除雪体制は、どうなっているか伺う。特に、歩道の未除雪区間があるが、その現状と対策について伺う。
1 4	2	田 中 雅 人	1 市長の政治姿勢について	(1) 「戦争しない国」から「戦争できる国」へ憲法を変えようとする安倍政権について、市長の見解を伺う。 (2) 地方自治と日本国憲法との関係について、市長の見解を伺う。 (3) いわゆる「アベノミクス」という経済対策は、市民生活にプラス効果どころか市民への負担増と考えるが、市長の認識を伺う。
			2 原発事故における市の対応について	(1) 塩川町駒形地区、塩川地区の放射能汚染状況を伺う。 (2) 山菜物が出荷制限されているが、市の対応、県の対応、国の対応を伺う。 (3) 生産者の要望をどのように把握し、対応しているのか伺う。 (4) これまでの本市から、国（復興庁）・東電への賠償請求や要望事項について伺う。
			3 市民葬に関わる諸問題について	直近の市民葬（準市民葬）に関して、実施の根拠と実績の状況を伺う。
1 5	2 2	齋 藤 仁 一	1 健康きたかた生活習慣病対策強化事業について	(1) 今年度の新重点事業として位置付けられたこの事業に対する市の基本的な考えについて伺いたい。 (2) この事業に取り組むにあたって、市内の実態はどうなっているのか、伺いたい。 (3) 課題解決に向けた具体的な事業展開をどのようにする考えなのか、伺いたい。 (4) この事業推進のための人的体制は、どのようになっているのか。特に、保健師と管理栄養士の配置を含めた推進体制につい

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				て伺いたい。
			2 中期財政計画について	(1) この計画は具体的な数値（目標値）を明示して、財政運営にあたるべきと理解しているが、市の基本的な考え方について伺いたい。 (2) 建設事業についての基本的な考え方が示されているが、いわゆる新市建設計画の事業についての考え方が示されていない。その理由と今後の対応について伺いたい。 (3) 今回示された計画では、去年の計画と比較して、平成 27 年度、28 年度の歳入計画の市債が増額されている。また、同年度の歳出計画の普通建設事業が増額されているが、この理由と財政運営への影響について伺いたい。
1 6	1 9	佐 藤 忠 孝	1 上水道未整備地区について	(1) 上水道未整備地区の合併前、合併後の整備改善は (2) 上水道未整備地区を地区別に伺う。 (3) 入田付地区の未整備地区の進捗状況、測量、地域からの要望等を伺う。 (4) 上水道未整備地区の供給までの年次計画等を伺う。
			2 旧国道 121 号市道上岩崎・大峠線及び市道補修について	(1) 根小屋・大峠線の補修工事について (2) 根小屋・大峠線の通行止めについて (3) 大峠の廃棄物投棄について (4) 各地区の市道補修について
			3 会津縦貫北道路の供用開始後について	(1) 会津縦貫北道路喜多方インターの安全性は十分か。県、国との話は (2) 会津縦貫北道路の 75 台の事故について市としてはどのように考えているか。 (3) インター付近に家電店が出店するようだが、出入り口はどこになるか。また安全性についての話し合いはしたのか。
			4 交通事故防止対策について	(1) 今回の縦貫北道路の事故で全国的に有名になった訳だが、事故の無い安全で安心の街づくり実現のため、喜多方市は交通安全都市宣言をしているので、インター付近に事故防止のために看板等設置の考えを伺う。 (2) 旧市内ラーメン店前道路の駐車問題だが、休日等、ラーメン店前道路の歩道路側帯上における車両駐車が交通マナーのイメージダウンになるので、店舗経営者による歩道路側帯の駐車防止対策について伺う。

